

## 平成22年度予算のポイント

平成22年度は、合併から6年目を迎えるとともに第七次総合計画後期基本計画のスタートの年です。

こうしたなか、平成22年度予算は、本市の将来都市像である“やさしさと活力にあふれるまち「飛騨高山」”の形成を目指し、子どもからお年寄りまで誰もがやさしさを実感し、安全で安心して快適に暮らせるユニバーサルデザインの視点に立ったバリアフリーのまちづくりという観点から、人口減少・少子高齢化社会の到来を踏まえた子どもを産み育てやすい環境づくりや教育環境の整備、防災対策、環境対策、産業の活性化対策、健康・福祉対策、地域の振興対策などに重点を置いて予算配分を行うことにより、一層の市民福祉の向上と一体感ある魅力あふれる地域の形成を図ります。

特に、長期化する景気の低迷を受け、景気・雇用対策が年度の狭間で途切れることのないよう、平成21年度からの繰越事業とあわせ、平成22年度においても引き続き、景気・雇用対策に積極的に取り組みます。

## ◎ 平成22年度予算の概要

### ○ 予算の全体像

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度増減	対前年度伸率
一般会計	46,500,000	45,000,000	1,500,000	3.3
特別会計	25,175,914	24,616,822	559,092	2.3
企業会計	1,953,297	1,687,400	265,897	15.8
計	73,629,211	71,304,222	2,324,989	3.3

(歳出ベース)

- 一般会計は、前年度に比べ15億円、3.3%の増
- 特別会計は、前年度に比べ2.3%の増
- 企業会計は、前年度に比べ15.8%の増
- 全体では、前年度に比べ3.3%の増の積極予算

## ○ 一般会計歳入

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度増減	対前年度伸率
市税	13,109,798	13,892,031	△ 782,233	△ 5.6
地方譲与税	580,000	620,000	△ 40,000	△ 6.5
利子割交付金	45,000	45,000	0	0.0
配当割交付金	14,000	15,000	△ 1,000	△ 6.7
株式等譲渡所得割交付金	5,000	5,000	0	0.0
地方消費税交付金	880,000	830,000	50,000	6.0
ゴルフ場利用税交付金	40,000	40,000	0	0.0
自動車取得税交付金	189,000	300,001	△ 111,001	△ 37.0
地方特例交付金	200,000	130,000	70,000	53.8
地方交付税	14,300,000	14,100,000	200,000	1.4
交通安全対策特別交付金	15,000	15,000	0	0.0
分担金及び負担金	470,303	469,914	389	0.1
使用料及び手数料	531,796	580,824	△ 49,028	△ 8.4
国庫支出金	4,358,071	3,398,231	959,840	28.2
県支出金	2,341,095	2,335,159	5,936	0.3
財産収入	331,233	312,614	18,619	6.0
寄付金	6,010	7,313	△ 1,303	△ 17.8
繰入金	2,535,898	1,900,861	635,037	33.4
繰越金	100,000	100,000	0	0.0
諸収入	3,431,596	3,403,052	28,544	0.8
市債	3,016,200	2,500,000	516,200	20.6
計	46,500,000	45,000,000	1,500,000	3.3

### ○ 市税は、景気の低迷により5.6%の減

個人市民税 約6.8億円の減、 法人市民税 約2.2億円の減

### ○ 地方交付税は「地域活性化・雇用等臨時特例費」の創設等により1.4%の増

普通交付税 131億円、 特別交付税 12億円

### ○ 著大事業に基金を積極的に活用

国府支所建設事業に 11.5億円（庁舎整備基金）  
 駅周辺施設整備事業に 6億円（福祉健康基金、まちづくり基金）

### ○ 市債残高の計画的な削減に向け、臨時財政対策債以外の市債借入を抑制

臨時財政対策債 3,000,000千円  
 消防施設整備事業債 16,200千円

## ○ 一般会計歳出

### (1) 目的別経費

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度増減	対前年度伸率
議会費	389,168	390,039	△ 871	△ 0.2
総務費	6,572,807	6,081,471	491,336	8.1
民生費	10,881,997	9,545,207	1,336,790	14.0
衛生費	2,723,023	2,659,901	63,122	2.4
農林水産業費	2,316,356	2,454,070	△ 137,714	△ 5.6
商工費	4,834,930	4,771,417	63,513	1.3
土木費	6,094,722	5,707,357	387,365	6.8
消防費	1,480,720	1,477,378	3,342	0.2
教育費	4,224,481	4,643,155	△ 418,674	△ 9.0
公債費	6,931,796	7,220,005	△ 288,209	△ 4.0
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	46,500,000	45,000,000	1,500,000	3.3

- 総務費は、国府支所建設事業費の増等により8.1%の増
- 民生費は、子ども手当（児童手当）の増等により14.0%の増
- 農林水産業費は、円徳寺頭首工整備事業費の減等により5.6%の減
- 商工費は、景気・雇用対策事業費や、まちなか居住促進事業費が増となるものの飛騨高山クアアルプ解体事業費の減等によりほぼ前年並
- 土木費は、総合交流センター建設事業費の増等により6.8%の増
- 教育費は、学校耐震化事業費が増になるものの、旧矢嶋邸跡地整備事業費の減等により9.0%の減
- 公債費は、市債の抑制や繰上償還の実施効果により4.0%の減

## (2) 性質別経費

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度増減	対前年度伸率
義務的経費	21,130,093	20,826,278	303,815	1.5
人件費	7,860,515	8,601,370	△ 740,855	△ 8.6
扶助費	6,337,782	5,004,903	1,332,879	26.6
公債費	6,931,796	7,220,005	△ 288,209	△ 4.0
投資的経費	7,803,141	6,799,370	1,003,771	14.8
一般行政経費	17,566,766	17,374,352	192,414	1.1
物件費	6,004,569	6,054,221	△ 49,652	△ 0.8
維持修繕費	220,860	232,460	△ 11,600	△ 5.0
補助費等	3,584,945	3,241,525	343,420	10.6
積立金	693,471	682,309	11,162	1.6
投資及び出資金	186	17,139	△ 16,953	△ 98.9
貸付金	2,895,000	2,889,000	6,000	0.2
繰出金	4,117,735	4,207,698	△ 89,963	△ 2.1
その他	50,000	50,000	0	0.0
計	46,500,000	45,000,000	1,500,000	3.3

### ○ 義務的経費は、1.5%の増

人件費は行政改革大綱に基づく職員数の削減等により8.6%の減  
職員数 988人(H21当初) → 969人 △19人

公債費は、市債の抑制や繰上償還の実施効果により4.0%の減  
市債残高 約930億(H21末見込) → 約885億(H22末見込)  
(全会計)

扶助費は、子ども手当(児童手当)の増等により26.6%の増

### ○ 投資的経費は、景気対策にも配慮して14.8%の増

### ○ 一般行政経費は、経費の縮減を図ったものの、補助費等の増によりほぼ前年並

## 平成22年度予算における重点事業等(ポイント)

### ○ 景気・雇用対策の積極的な実施

H21からの繰越事業 ・きめ細かなインフラ整備	800,000千円
公共投資の確保	7,803,141千円 (H21 6,799,370千円)
融資対策事業 ・事業所や勤労者に対する新規貸付枠の確保 ・無利子融資実施期間の延長 (H21年度→H22年度)	3,295,682千円
雇用対策事業 ・一時的雇用・就業機会の創出 ・雇用を継続している事業主に対しての助成 ・失業者の正規雇用に対する助成 ・その他 ・住宅を失った離職者への支援 ・離職者に対する国保料の軽減 等	204,000千円

### ○ 健康増進機能を有する総合交流センター等の整備

H22～H24の継続費	
総額	3,100,000千円
H22年度	600,000千円
H23年度	2,000,000千円
H24年度	500,000千円

### ○ 子育てにかかる経済的負担の軽減

保育料の軽減 ・公立・市立保育園の場合 軽減率 第1子 30%～61% 第2子 75%～86% 第3子以降無料 ・公立私立保育料軽減見込額 541,368千円 ・無認可保育所軽減見込額(助成) 9,660千円 ・私立幼稚園軽減見込額(助成) 53,000千円	604,028千円
子ども手当(児童手当)の給付 ・中学校第3学年修了まで給付(月額13,000円)	1,818,500千円
子育て支援金の助成 ・第1・第2子100千円、第3子以降200千円	100,000千円
子ども医療費の助成 ・義務教育修了まで医療費全額無料	344,000千円

## ○ にぎわいのある中心市街地の形成

まちなか居住の推進 ・家賃補助、改築・改修費用への助成	28,600千円
まちの縁側、まちの庭の設置 ・空き店舗や空き地を活用した交流スペースの整備	22,140千円
空き店舗を活用し起業家を育成 ・よって館3号店の開設等	8,700千円
リバーサイド修景整備への支援	5,000千円
支所地域の特産品を販売するアンテナショップの設置	1,200千円

## ○ 学校耐震化事業の前倒し実施

H21からの繰越事業	1,893,000千円
改築 耐震	本郷小学校屋内運動場、宮中学校校舎・屋内運動場 山王小学校校舎、岩滝小学校屋内運動場、 松倉中学校校舎、東山中学校校舎、丹生川中学校校舎
H22	877,000千円
改築 耐震	国府小学校南校舎（継続費）、松倉中学校校舎、 東小学校校舎設計、江名子小学校屋内運動場設計 花里小学校校舎、清見小学校校舎、荘川小学校校舎、 栃尾小学校校舎、国府中学校校舎、北稜中学校校舎

## ○ 地球温暖化対策などに対する総合的な取り組み（環境政策費の新設）

地球温暖化対策	55,111千円
	・カーボンオフセット（千代田区との交流等）に向けた取り組み ・ペレットストーブ、ペレットボイラー購入等に対する助成 ・環境共生型住宅の普及啓発 ・地域産材を利用した住宅建築等に対する助成 ・屋根遮熱塗装の施工に対する助成 ・CO2排出量計算機の貸出による啓発 ・公共施設の緑化推進
生物多様性保全	13,035千円
	・乗鞍山麓五色ヶ原の森を活用した自然学習の推進 ・インタープリターアカデミーへの支援 ・自然環境保護 ・全国豊かな海づくり大会サテライト事業

## ○ その他（主なもの）

### 「やさしさ」のあるまちをめざして

バリアフリー対策の実施 ・バリアフリー改修への助成や道路・歩道・公共施設のバリアフリー化 ・手話通訳者等の養成	297,300千円
あゆみ学園における支援サービスの拡充 ・小学3年生まで、土日開設	37,323千円
医師の確保 ・非常勤医師の確保や臨床研修医の研修に対する助成	117,000千円

### 「すみよさ」のあるまちをめざして

ポイ捨て及び路上喫煙禁止区域の拡大	560千円
-------------------	-------

### 「にぎわい」のあるまちをめざして

カシノナガキクイムシなどによる森林被害への対応	5,000千円
飛騨御岳牧場(千町団地)の草地造成	85,270千円
飛騨の匠の技の継承や、飛騨高山ブランドパッケージデザインの作成	2,000千円

### 「ゆたかさ」のあるまちをめざして

保健相談員の増員	37,200千円
下二之町・大新町伝建地区の無電柱化	198,000千円
旧矢嶋邸の整備（H23.3月 完成予定）	67,000千円
岡本テニスコートの人工芝整備	20,000千円
ぎふ清流国体に向けた取り組み	5,000千円
デンバー市姉妹都市提携50周年記念事業の実施	7,800千円
国府支所の建設 ・H21～H23継続事業 総額 1,650,000千円	1,320,000千円

### 個性あるまちをめざして

移住交流の促進 ・就農支援に対する助成、ふるさと体験住宅の活用	17,220千円
------------------------------------	----------

### 行政改革の推進

給与事務、ごみ埋立業務の委託化	37,000千円
職員派遣研修の拡大 ・新規派遣 デンバー、国土交通省中部地方整備局、越前市など	45,300千円